

第36回プラズマエレクトロニクス講習会 ～プラズマプロセスの基礎と先端応用技術～

日時：2025年11月7日(金) 8:50～17:15

場所：名城大学 天白キャンパス: N304講義室（名古屋：塩釜口駅近郊）

～講演～

プラズマの基礎：電子衝突断面積と電子輸送特性

プラズマ診断技術の基礎と最新動向

絶縁膜エッチング(高アスペクト比ホールエッチング)の基礎と最前

半導体製造におけるプロセスインフォマティクス

先端3D集積向けプラズマ活性化ウエハ接合の技術概要と課題

室蘭工業大学

中部大学

キオクシア

東京エレクトロン

横浜国立大学

川口 悟 先生

小川 大輔 先生

大村 光広 先生

茂木 弘典 先生

井上 史大 先生

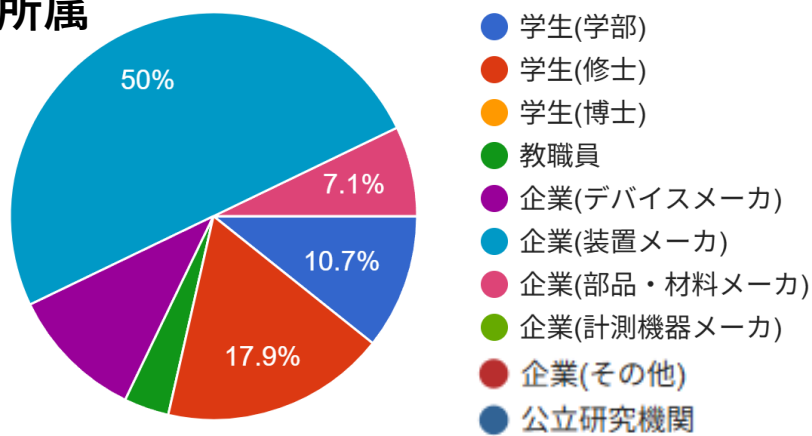
受講者(講師含む) 103名

アンケート結果： 27名

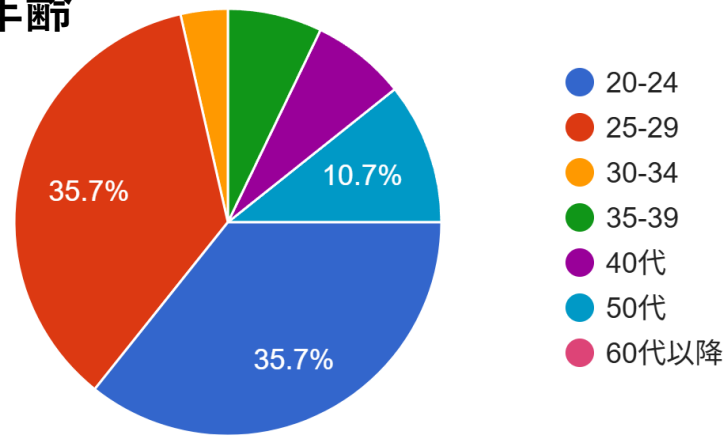
現地開催かつ普段とは違う名古屋での開催でしたが、非常に多くの参加者数となりました。

講師の先生方、ご参加頂きました皆様、幹事の皆様に、心より感謝申し上げます

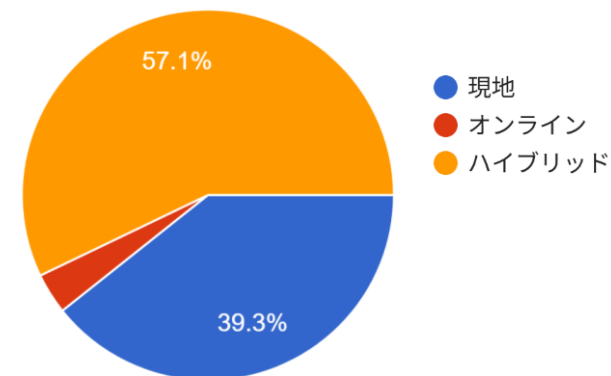
所属



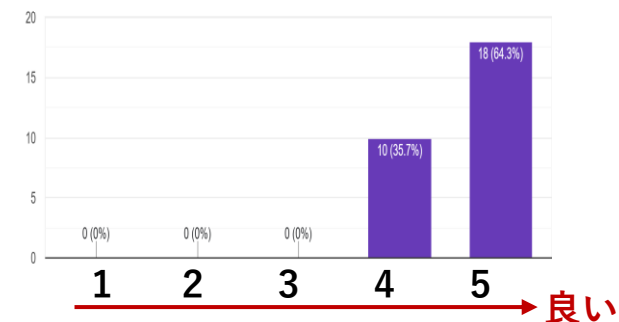
年齢



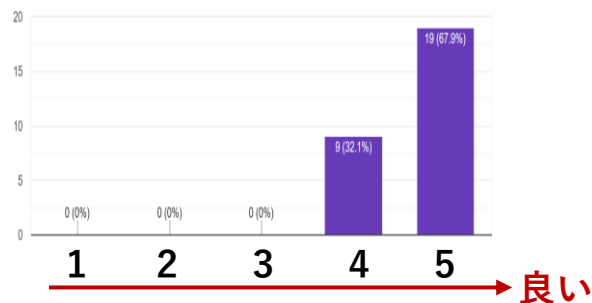
次回実施方式の希望



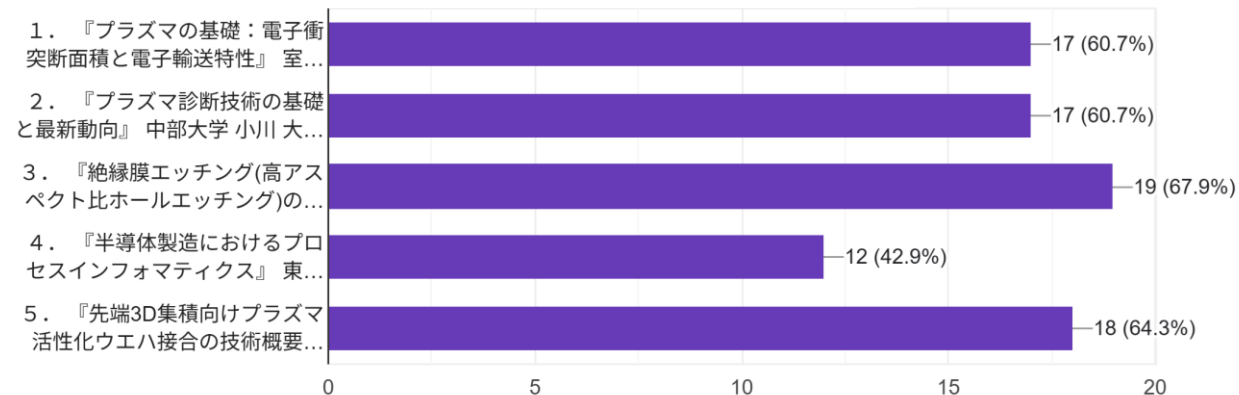
講習会参加して 有意義であったか？



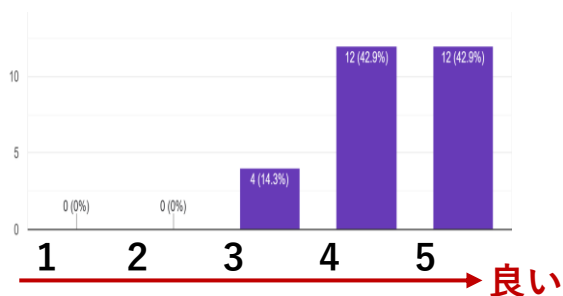
開催時期は適切だったか？



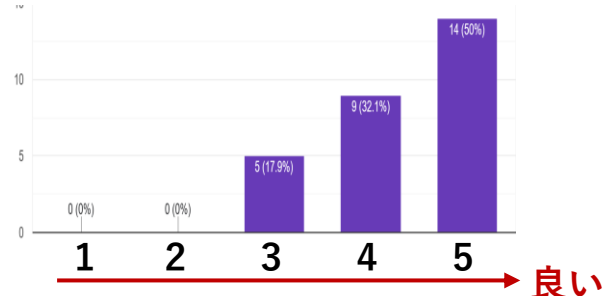
今後役に立つと思った講義は？



講演会の内容は わかりやすかったか？



基礎・応用の分量バランス は良かったか？



- 全体として高評価
- 若手/学生が主に回答
- 基礎/応用(実践)いずれも求めている傾向
- ハイブリッド希望が多い

【評価】

- 基礎的な内容の再確認ができ有意義であった
- 自身や周辺の研究内容や業務に近く非常にわかりやすかった
- 研究背景や実際のデータなど、初学的な内容から最新の論文情報まで広く扱われており大変わかりやすかった
- 基礎的な話からAI・機械学習、エッチングや接合などの応用技術までバランスよく講演がありよかった
- 初学者へも丁寧な講義を受けることができた
- 資料が丁寧かつ詳細に示されておりわかりやすかった。今後の教材としても活用できそうであった。
- 最新の業界情報が理解でき、今後の開発方向性で参考になった
- シミュレーションはあまり触れたことがなかったので興味深かった
- 衝突断面積データの選択の考え方が大変参考になった

【開催方法】

- 現地参加がもっとも望ましいと思いますが、現地に行けない場合もあるのでハイブリッドの方が良い。ただし、ハイブリッドとすると現地参加者が減るという側面もある。
- 名古屋での開催が増えると、開発に携わる社内技術者を積極参加させたい。

【要望】

- 当日の発表スライドがとてもよかったので、可能な部分だけでも共有されると良い
- コンセントのある部屋の方がよかった。
- トイレに行っている間に懇親会組が出発しており、場所も分からなかったため参加できませんでした。次回からはあらかじめ懇親会の会場をプログラム等に記載いただくと幸いです。

【次回取り上げて欲しいテーマ】

- プラズマバイオ
 - プラズマの材料加工以外の分野（バイオ等）
 - 3d構造用の等方性エッチングについて
 - プラズマCVD
 - プラズマ反応に関する化学的な視点
 - ドライエッチング
 - 各種シミュレーションに注目した講演会
-

【まとめ】

- **基礎～応用(実践・最新動向)まで**を初学者にも**わかりやすい資料**とともに講演いただく今回の方式は評価が高く有意義である
- テーマとしても広く取り上げると参加者の関心を増すことにつながる
- 名古屋会場は定期開催として良い候補である
- ハイブリッド希望が多いが、現地参加と手間を考えると検討が必要
- アンケートの取り方について検討が必要(スマホ操作に慣れている & 真面目な学生が主な回答者)
- 懇親会会場案内については対応必須